

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		E14	かがくのとも傑作集 しんぶんしでつくろう	G07	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん		
発行者・著者		福音館書店	よしだ きみまる	学習研究社	L a Z o o		
判型・ページ数・価格		26×23cm	28ページ	900円	21.0×29.2cm	79ページ	850円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な素材である新聞紙を用いて、ものが形を変えるおもしろさを感じたり、ものを使って遊ぶ楽しさを体験することができる。 関連教科（生活）		親しみやすい動物、果物、植物等を題材にして、楽しみながら「塗る」技能を高めることができる。 関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・(B) 段階		A・(B) 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	本を見て楽しむだけでなく、実際に作ってみる中で、聴覚や触覚等を合わせて体感することが大切である。		大きくわかりやすい絵で、描くスペースも広くとられていることから、描く、塗る、線を引くなどの活動に楽しく取り組むことができる。 巻末に「なんでも なんでもかこうボード」が付けられており繰り返し使用できる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	つかむ・ひっぱる等の基本的な手指の動きからちぎる・まるめる等のやや複雑な動きまで含んでおり、ダイナミックな活動も多く取り上げている。		馴染みのある動物、昆虫、植物等の絵が取り上げられ、興味関心を持って活動に取り組むことができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	やぶる・ちぎるという活動はだれでも取りつきやすく、進んで向かおうとする気持ちを喚起できる		大きくわかりやすい絵が使われており、自分で描き方等を様々に工夫して活動に取り組むことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	発達の状況に応じて、こわす活動からつくる活動まで幅広く対応できる。 順序だてて学習を進めることができる		題材を模写したり、参考にしたりして集団で作品を仕上げるなど発展的に活用できる。 作品を仕上げる過程の中で、題材の名前を覚え言ったり書いたりできる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	親しみやすい絵を中心に、短い文章で様子を説明している。 作り方の説明は、図解と適切に対応している。		親しみやすい絵で文字はすべてひらがなで書かれている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		絵が大きく見やすい			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色彩が豊かで、印刷も鮮明である。		絵は柔らかい色調である			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	本文は3号活字で書かれている。作り方の説明は9ポイント活字でやや小さい		文字は1号活字、3号活字が使用されている			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		製本はしっかりしている			
備考 (発行年)			領域・教科を合わせた指導形態においても使用することができる (H元)			(H11)	

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		556	とことこえほん まるまる ころころ		O O 1	ぬって	
発行者・著者		童心社	得田之久・文 織茂恭子・絵		学習研究社	L a Z o o	
判型・ページ数・価格		18.7×21cm	28ページ	800円	21.0×29.2cm	127ページ	950円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	様々な色の丸が組み合わせり、次々に身近な物が現れる校正になっており読み聞かせを通して、色や形の組み合わせを発見したり楽しんだりして色・形に親しむことができる。 関連教科 (国語、生活)			親しみやすい動物、果物、植物等を題材にして、楽しみながら「塗る」技能を高めることができる。 関連教科 (国語、生活)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・(B) 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	一つの丸の展開を追って楽しむことができる。また、擬声語、擬態語などが多く使われ、言葉のリズムを楽しむことができる。			大きくわかりやすい絵で描くスペースも適当である。塗る、描く、線を引く等創意を生かして活動できるよう工夫されている。同シリーズの「はじめてぬるほん」に比べやや細かな操作性が求められる内容となっている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ぶどう・てんとうむしなど身近な物が、鮮やかな色調で大きく描かれており、興味・関心をもたせることができる。			馴染みのある動物、昆虫、植物等の絵が取り上げられ、興味関心を持って活動に取り組むことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	ページをめくるたびに、様々な色の丸が組み合わせられて身近な物になるので、想像したり期待感をもったりすることができる。			大きくわかりやすい絵が使われており、自分で描き方等を様々な工夫して活動に取り組むことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	身近な物が扱われており、それらの名前や、色・形の名前に親しんだり、覚えたりすることができる。絵本のイメージをもとにして、切り抜いた丸を組み合わせているいろいろな物を作ることを楽しんだりできる。			題材を模写したり、参考にしたりして集団で作品を仕上げるなど発展的に活用できる。 作品を仕上げる過程の中で、題材の名前を覚え言ったり書いたりできる。		
	(2) 全体の分量	繰り返し読み聞かせたり、絵本を元にした遊びに発展させることにより、年間を通して使用することができる			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	鮮やかな色調で親しみやすい絵(貼り絵)が中心で、ひらがなの短い文章(1～2行)が添えられている。			親しみやすい絵で文字はすべてひらがなで書かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			絵が大きく見やすい。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			絵は柔らかい色調である		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見字は、20ポイント活字が使用されている。行間は5mmである。			文字は1号活字、3号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は2mmの厚紙を使用している。			製本はしっかりしている。		
備 考 (発行年)							
		(H19)			(H9)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		002	はって		M01	うたってかいて けせるえほん1 音のでるえかきうた	
発行者・著者		学習研究社	L a Z o o		ポプラ社	株式会社ミット メルヘン社 (編集)	
判型・ページ数・価格		21.0×29.2cm	127ページ	950円	19.5×28.3cm	16ページ	1,880円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	切る、貼る活動を中心に親しみやすい動物、昆虫、植物等を題材にして、楽しみながら技能を高めることができる。			動物や乗り物の描き方を伝統的な歌で表現しており、絵を描くことに興味関心を持つことができる。		
		関連教科 (国語、生活)			関連教科 (生活、音楽)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	大きくわかりやすい絵で興味が持てる。 切り貼りする部分も適当な大きさであり、特性に応じて創意を生かしながら基本的な技能を高めることができる。			描きたい絵のボタンを押すことにより、絵描き歌が流れ、歌に合わせて付属の「お絵かきボード」に描くことができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	馴染みのある動物、昆虫、植物等の絵が取り上げられ、興味関心を持って活動に取り組むことができる。			日常生活の中でよく見る動物や乗り物等が題材になっているので親しみやすい。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	親しみやすい絵が使われており、自分で工夫をしながら貼る活動に取り組むことで創造性を高めることができる。			自分から進んで図示された動物や乗り物を選んで絵描き歌を鳴らすことができ、自分で描いてみようとする意欲を高めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	題材を模写したり、参考にしたりして集団で作品を仕上げるなど発展的に活用できる。 作品を仕上げる過程の中で、題材の名前を覚え言ったり書いたりできる。			馴染み深い動物や乗り物が取り上げられており、名前や形を覚えたりすることに発展できる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	親しみやすい絵で文字はすべてひらがなで書かれている。			親しみやすい絵で文字はすべてひらがなで書かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	絵が大きく見やすい。			大きな絵が豊富でわかりやすい。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	絵は柔らかい色調である			色刷りも鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は1号活字、4号活字が使用されている。			文字は1号活字、3号活字、12ポイントが使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。			用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。表紙は堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)				(H10)	(H13)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		A06	あそびの絵本6 ねんどあそび		A07	あそびの絵本7 クレヨンあそび	
発行者・著者		岩崎書店	長島克夫 他2名		岩崎書店	長島克夫	
判型・ページ数・価格		24.7×21.6cm	27ページ	1,300円	24×21cm	27ページ	1,300円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	紙粘土ややきもの粘土を使用して、粘土の特質を生かして、自由にイメージをふくらませてのびやかな造形表現をすることができる。 関連教科（生活）			クレヨンを使って太い線、細い線を書いたり、色に関心をもって同じ色や、いろいろな色を並べたりすることができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	失敗や成功の体験を通して、新しい発見を問いかけることが大切である。			クレヨンに興味を持って、細い線、太い線を書くことができるように配慮して楽しく色遊びをさせることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	手全体を使い形を自由につくる楽しさを味わう中で、ものを作る喜びを味わうことが大切である。			明るい色が多く使われているので、クレヨンで描くことの楽しさがあり、後半は日常生活で見える物も出てきて興味を持たせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	粘土で遊びながら、イメージを拡大するという想像的思考を深めることができる。			直線曲線で描くことによって、いろいろな形になり、想像性、思考力を高めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	特に系統的な編集はされていない。			初歩的な遊び方から徐々に高度化されているので、実態に応じた遊びに発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	全体的に内容が少ない。			生活経験と関連させながら学習できるので年間を通して使用できる。図工科の他の領域との時間配分に考慮。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は見出しは大きく表記されているが、工程説明の文字はやや小さすぎる。			絵が簡単で分かりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	効果的で分かりやすい			色彩は明るい。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	印刷は鮮明で、絵と文字も調和している。			実物と似た色で表現されていて、バックとの調和もとれている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は見出しは2号活字で、工程説明の文字が9ポイント活字で読みにくい。			絵は、はっきりと分かり、題材の字は1号活字で書かれているが、図案下の説明は6ポイントで見にくい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は丈夫である。表紙は厚紙を使用している。			用紙は丈夫である。表紙は厚紙を使用している。		
備考 (発行年)					全体に初歩的でだれにでも楽しくできるようにになっている。		
		(S56)			(S56)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		A08	あそびの絵本8 紙ねんどあそび		A17	あそびの絵本17 えのぐあそび	
発行者・著者		岩崎書店	長島克夫		岩崎書店	長島克夫	
判型・ページ数・価格		24.6×21.4cm	28ページ	1,300円	24.5×21.5cm	27ページ	1,300円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	粘土をこねたりちぎったりのぼしたり丸めたりして簡単な形や人形、動物などを作ることができ、自分や友だちの作品を大切にすることができる。			絵の具の性質を使っておもしろい遊びをしたり、自由に絵をかいたり型おしを楽しむことができる。		
		関連教科（生活）			関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	粘土で十分遊ばすことにより、手指の動きを豊かにし、言葉かけなどにより工夫して作っていくことが大切である。			絵の具の特性のおもしろさを十分に楽しませ、遊ばせることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	粘土を作る段階から取り組むことにより興味・関心ができ、作品で部屋を飾ったり遊んだりして生活に生かすことができる。			他の教科との関連においても経験を豊かにし、興味・関心を持たせる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	遊びの中から出来た形で考えたり、考えたことを形に表していくことにより想像性・思考力を伸ばしていくことができる。			自分でやってみようとすることで自主性を育て、どうなるか考えさせることにより思考を深めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	身近な作品（人形など）を作っていく中で、工夫によりいろいろな作品へと発展し、それを使った遊びへと変化していく。			塗るために指、筆、スポンジ、きりふき、ストローなどの身近なものが利用できることを発見する喜びへとつながる。		
	(2) 全体の分量	粘土を作る段階から作品を作る段階の中で創造性を伸ばしていくためにも、じっくりと取りあげることが必要であり年間を通して使用できる。			絵の具を使ってのいろいろな方法が書いてあるので、年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文章や絵については具体的で分かりやすい。			絵は具体的に描かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	図は分かりやすく示されている。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	分かりやすく印刷でれている。			絵は明るい色彩である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明文の文字の大きさは5号活字で小さい。			見出しは大きく他の字は4号・6号活字が使われている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。表紙は堅ろうである。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備考 (発行年)		作品を部屋に飾り楽しめる。					
		(S55)			(S55)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		A 2 3	あそびの絵本23 えかきあそび		A 0 4	あそびのひろば はりえあそび	
発行者・著者		岩崎書店	長島克夫		ポプラ社	寺門保夫	
判型・ページ数・価格		24.0×21.0cm	27ページ	1,300円	22.3×24.8cm	32ページ	1,200円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	色に関心を持ち、同色や色の違いが分かったり、事物の色や形に着目して描くことができる。 関連教科（生活）			身近な材料を使い、ちぎったり、きつたり、はったりして、はり絵や工作をすることができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	形や色に興味を持たせ、基本の図からどんな結果になるか予想させながら根気強く仕上げる必要がある。			身近な材料をはってつくる絵なので、興味をもっている事物から取り上げ、どんな材料でどのように表現するかを考えさせることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	基本的な形、変型の応用で、生活経験の中にある、果物、動物などを書いて関心を持たせることができる。			身近な材料を利用することによって自分の生活の回りや作るということに興味・関心をもたせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	形が中心で、その中に色をぬる事によって、自主性を高めることができる。			身近にある材料を工夫したいでいろいろなものに利用でき、それぞれ味のある表現ができるので想像性・思考力を伸ばすことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	簡単な図形から、変形作品へと系統的に発展性を持たせることができる。			簡単なものから複雑なものへと配列されており、それぞれについて広がり工夫でき系統性・発展性がみられる。		
	(2) 全体の分量	生活経験と関連づけて、使用できる分野が多く年間を通して使用できる。			四季を通じて行える内容であり年間を通して使用するのに適当な分量である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵は具体的である。			文章、挿絵については具体的で分かりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	絵は分かりやすい。			写真は分かりやすい。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	絵は実物と似た色で表現されていて、全体的に見やすく、分かりやすく描かれている。			はっきりと分かりやすい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	題名にも、色分けしたり、色の特色を出した作品があつてわかりやすく書かれている。			文字は1号、3号、5号活字で分けられており、大きさ、字間、行間とも適当である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は堅ろうである。			用紙は厚紙を使用している。表紙は堅ろうである。大きさは適切である。		
備 考 (発 行 年)		(S57)			(S55)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		A08	あそびのひろば8 らくがきあそび	B04	あかちゃんとおかあさんの絵本 このいろなあに		
発行者・著者		ポプラ社	長島克夫	金の星社	せな けいこ		
判型・ページ数・価格		22.3×25.0cm	31ページ	1,200円	21.2×18.7cm	25ページ	780円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	クレヨン・クレパス、水彩絵の具を用いて、児童・生徒自らがいろいろな形を創造性豊かに描くことができるとともに言葉で表現したりすることができる。		一連の流れの中にひとつひとつの場面がつくられ、身近な物で色が理解できる。簡単な物語の展開の中に身近な事物が登場し、色名を知ることができるように配列されている。 関連教材（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	単線から徐々に複線へと移行をしながら、身近な題材へと教材が移っているのに興味・関心をもたせることができる。		1ページが1つの色でできているページが多くあり、身近な物との対比で見ていくなどの工夫ができる			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活にでてくる図案が多く、語いを豊かにすることができる。また、空想の図案もあり、線を使った遊びができる。		身近なものによって、色を理解できるようにしてある。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	基本的な色の使い方や自由な表現をすることによって、創造性を養うことができる。		ひとつひとつの場面があり、楽しみながら、また、その場面を使って話をふくらませて見ていくことができる			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	直線から入り、複線の図が系統的に配分されていて、発展性もある。		ひとつの色に対して2つのものがあてはめられており、場面が次々に展開していくなどの工夫がされている。			
	(2) 全体の分量	生活経験の中から指さして確認できたり絵を書く楽しみが味わえ、分量的に使用期間は短期間である。		年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵は親しみやすく、描かれている。		色彩が豊かでまた1場面が単純な構図で見やすい。			
	(2) 図表、写真等の資料	絵は発展的に描かれている。小さい絵、大きい絵と要点をつけて書かれている。		鮮明に表現されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	絵の具、クレヨンと実物と似た色で印刷されている。		きれいで楽しく見ることができる。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	4号活字で書かれている。		3号活字で、はっきりしていて読みやすい。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は丈夫である。表紙は厚紙を使用している。		製本はしっかりしている。			
備考 (発行年)			(S55)	領域・教材を合わせた指導形態で使用する ことができる。 (S63)			

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		264	ベネロベしかけえほん8 ベネロベブルーびじゅつかんにいく		746	あかちゃんといっしょ0・1・2 30 どんないろがすき	
発行者・著者		岩崎書店	作 アン・グッドマン 絵 ゲオルグ・ハレンスレーベン 訳 ひがし かずこ		フレーベル館	絵 100%ORANGE	
判型・ページ数・価格		28×28cm	10ページ	1,900円	18×16cm	20ページ	700円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	有名な世界の美術作品をしかけ絵本で掲載しており、表現及び鑑賞の能力を培い、豊かな情操を養うことができる。 関連教科(社会)			童謡「どんないろがすき」の絵本で、色やクレヨンへの興味・関心を高めるような内容になっている。 関連教科(音楽)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階			A・B 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	掲載されている美術作品を知らなくても、登場するキャラクターと疑似体験できる設定になっていたり、しかけを操作し、視覚的に楽しめるつくりになっていたりする。			絵本の内容と構成が、単色で単調な歌詞の繰り返しなので、わかりやすく情報も整理されている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	世界的に有名な美術作品をしかけ絵本で扱うことで、芸術を身近なものとして、楽しみながら鑑賞ができる。			使ったことがなくても容易に使用できる、身近なクレヨンを題材にしており親しみやすい。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	作品の特徴がストーリーの中で説明されており、またそれがしかけと連動しているため、想像力を働かせながら鑑賞ができる。			クレヨンの色ごとのイラストがそれぞれのページに描いてあり、色から物を連想することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	しかけ絵本を通して知った作品の理解を深めたり、美術館へ実際に行くなど、芸術に対する関心を高めることができる。			絵本を読んだ後に、実際にクレヨンを使った描画活動につなげることができる。		
	(2) 全体の分量	適当な分量。			適切である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	キャラクターが美術館で作品を鑑賞するストーリーが書かれている。			歌の歌詞がそのまま書いてある。文章は歌詞のみ。		
	(2) 図表、写真等の資料	美術作品は写真で掲載、それ以外は油絵のようなタッチで描かれている。			裏表紙に「どんないろがすき」の楽譜が掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	美術作品がそのページのメインとして大きく掲載されている。美術作品以外は淡い色調。			背景は白。クレヨンの色が際立つイラストと配色になっている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	20ポイント程度の文字でほぼ統一されている。一部強調している箇所は24ポイント程度の文字で記載されている。			太字で16ポイント程度の文字。文字間、行間ゆとりがある。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙。中も厚めの用紙が二つ折で綴じてある。			表紙に2mm程度の厚紙を使用。中も1mm程度の厚紙。		
備考 (発行年)		(H21)			(H28)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		645	いろいろのほん		502	ユニバーサル絵本2 みんなでさわってレッツ おえかきでこぼえかきうた	
発行者・著者		ポプラ社	エルヴェ・テュレ 作 谷川俊太郎 訳 松本麻依子 編集		ユニバーサル デザイン 絵本センター	作 Mac-koba 監修 大内進等	
判型・ページ数・価格		22.5×22.5cm	64ページ	1,300円	16.8×19.0cm	9ページ	800円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	絵の具を使った描画について描かれ、また色を混ぜることも描かれているため、表現のを広げるために使用できる。		絵描き歌で構成されており、楽しみながら造形表現についての興味・関心を持ち、表現の喜びを味わうことができる。 関連教科（音楽）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・(C) 段階		A・B 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	自分の指で絵の具を触っていくような絵本で、指導者や友達と一緒に読み進めながら色の学習ができる。		活字と点字の両方で印字がされている。絵描き歌で、描き進める段階的なイラストもすべて線に凹凸がついていて、指で形を感じとることができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	色の混ざる様子が端的でわかりやすい。実際の絵の具をそのまま映したような挿絵で、イメージしやすい。		絵描き歌の構成で、楽しみながら読むことができる。また歌を覚えることで、自分でも動物のイラストを描くことができるようになっている。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	絵の具を触ること、混色することが描かれている内容で、積極的に造形活動に参加しようとする自主性を育成することができる。		イラストだけでなく、歌や線の凹凸があることで、視覚、聴覚、触覚を通して本を読むことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	実際に絵の具を使って描画する活動につなげられる。指を使って描画する部分から、絵の具の感触遊びへ、色と色を混ぜるとどうなるかが描かれている部分から、混色の学習などへ発展できる。		自分で絵描き歌をつくったり、平面作品に凹凸をつけるなど、本を教材として用い、作品の制作へとつなげることができる。			
	(2) 全体の分量	活動に入る前に導入として使える程度の分量で、テンポよく読み切れる。		歌を覚えて自分で描いてみるのにも、適当な分量である。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵が大きく、絵の具の質感が伝わるほど鮮明である。1ページにつき1行～3行程度の文章である。		歌詞が、大きめの活字で各ページ2行書かれている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		点字の説明と一覧が、蛇腹に折られたページの裏側に記載されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多彩な色が目に飛び込んでくる。文字よりも、挿絵がメインで描かれている。		文字は白、背景とイラストは少ない色で配色されている。イラストが画面の7割を占める。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	フォントは手書きのような文字で22ポイント程度である。		文字は18ポイント程度で、行間は広くとってある。			
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mm程度の厚紙で、一般的な絵本の製本である。		製本は一枚の厚紙を蛇腹に折って絵本の形に仕上げている。			
備考 (発行年)		(H26)			(H14)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		511	ユニバーサル絵本13 でこぼこえかきうた2		E18	かがくのとも傑作集 かみコップでつくろう	
発行者・著者		ユニバーサル デザイン 絵本センター	作 Mac-koba 監修 大内進等		福音館書店	よしだ きみまる	
判型・ページ数・価格		16.8×19.0cm	9ページ	800円	26×23cm	28ページ	900円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	絵描き歌で構成されており、楽しみながら造形表現についての興味・関心を持ち、表現の喜びを味わうことができる。		関連教科 (音楽)	身近にある紙コップを素材にして、作って遊ぶことの楽しさや、ものが形を生えるおもしろさを感じ取ることができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	活字と点字の両方で印字がされている。絵描き歌で、描き進める段階的なイラストもすべて線に凹凸がついていて、指で形を感じとることができる。		本を見て楽しむだけでなく、実際に作ってみて、形の変化・動きを伝えることが大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	絵描き歌の構成で、楽しみながら読むことができる。また歌を覚えることで、自分でも動物のイラストを描くことができるようになっていく。		はさみやカッターナイフ等生活に関わる簡単な道具を使う経験ができる。作りたい、遊びたいという関心・意欲を引き出すことができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	イラストだけでなく、歌や線の凹凸があることで、視覚、聴覚、触覚を通して本を読むことができる。		制作の手順が本を見ながら分かり、実際に制作するまでの課程を体験できる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	自分で絵描き歌をつくったり、平面作品に凹凸をつけるなど、本を教材として使い、作品の制作へとつなげることができる。		紙皿やペットボトルなど、身近にあるその他の素材や切り方・はり方など加工方法を変えるような発展ができる。			
	(2) 全体の分量	歌を覚えて自分で描いてみるのにも、適当な分量である。		年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	歌詞が、大きめの活字で各ページ3行書かれている。		親しみやすい絵を用いた具体的な図解が中心であり、短いことばで説明がついている。			
	(2) 図表、写真等の資料	点字の説明と一覧が、蛇腹に折られたページの裏側に記載されている。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文字は白、背景とイラストは少ない色で配色されている。イラストが画面の8割を占める。		色彩が豊かで、印刷も鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は19ポイント程度で、行間は広くとってある。		本文の活字は9ポイントから3号までが混在している。切り方に関する説明と留意点は文字の色を変えている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本は一枚の厚紙を蛇腹に折って絵本の形に仕上げている。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備考 (発行年)		点字の資料として裏面に掲載されている。シリーズで発行されている。			領域・教科を合わせた指導形態においても使用することができる。		
		(H20)			(S59)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		C 0 1	たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1		512	どの色すき	
発行者・著者		さ・え・ら書房	渡辺俊夫・土井正光 こやまきょうへい		戸田デザイン 研究室	とだ こうしろう	
判型・ページ数・価格		26.3×18.8cm	47ページ	1,223円	21.0×18.2cm	42ページ	1,100円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近などこにでもある材料からいろいろな発想をして、造形活動の楽しさを味わうことができる。 自分や友だちが作った物に関心を持ち、仲良く遊ぶことができる。		関連教科 (生活)	ビビットな色彩で表現されており、感性を豊かにするような内容。 関連教科 (理科)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B 段階		A・B・C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	材料の変化やできあがったもので遊ぶ楽しみを持たせながら造形活動ができるように配慮する。 はさみや小刀類の適切な使い方ができるよう配慮する。		絵本を楽しませるとともに、実物も利用しながら色や配色などに対する関心を引き出すように配慮する必要がある。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	動物園や水族館、指人形やお菓子等、作りたい物の形や色をイメージできるよう配慮する。		自分やまわりの人たちの衣服について興味・関心を広げることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	作りたい物の形や色、作り方を考えながら作ることができる。		衣類の選択などに自主性を育てることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	材料から豊かな発想をして、進んで造形活動をする。		衣類だけに限らず、生活に使われているいろいろな事物について2～3種類の配色、組み合わせを考えさせていくことができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		年間を通して使用することができる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	親しみやすい楽しい挿絵で、文は横書きで簡潔である。 片仮名には振り仮名がうってある。		文章は短く、問いかけるような形式となっている。 挿絵は、淡い色調で描かれている。			
	(2) 図表、写真等の資料	写真にはできあがりの作品例が多く掲載されている。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	明るい色調で印刷も鮮明である。		鮮明で見やすい。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	4号活字を中心に、材料名は白抜き文字で示されている。		文字は、12ポイントのゴシック体で書かれている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備 考 (発 行 年)		領域・教科を合わせた指導形態においても使用することができる。		領域・教科を合わせた指導形態でも使用できる。 (H 8) (S 63)			

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		T 0 3	エリックカールの絵本 (ぬりえ絵本) わたしだけの はらぺこあおむし		A 0 1	あそびのひろば1 はんがあそび	
発行者・著者		偕成社	エリック＝カール作 もり ひさし訳		ポプラ社	椎野利一	
判型・ページ数・価格		22×30cm	2 5 ページ	1, 000円	22. 3×24. 4cm	3 1 ページ	1, 200円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	子どもたちに人気のある「はらぺこあおむし」の絵本から色を抜いた線画になっており、自分で画材や色を選んで塗り絵を楽しみ、自分の絵本を作る本である。元本と比較しながら彩色方法などを学ぶことができる。			紙、その他扱いやすい材料で版を作ったり、木の葉、手のひら、ゴム印などの形を押し、版画にできる。		
		関連教科 (国語)			関連教科 (生活)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C・D 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	画材や色を選んで塗り絵を進める、元の絵本を参考にまたは自分なりに配色を考えて塗り絵をする、など多様な使い方ができる。			身近にある材料を使っているので、児童の知っている材料や作業順序に配慮する必要がある。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な木・葉・太陽・月や、いろいろな食べ物が登場するので、興味・関心をもちやすく、楽しみながら塗り絵をすることができる。数や曜日に親しむことができる。			身近にある材料なので興味を示し、出来上作品に関心を持たせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	自分の思いのままに画材や色を選ぶことで、創造性や思考力がはぐくまれる。元の絵本を参考にすることによって、安心感をもつことができ自主的に塗ること、さらに自分なりに工夫して塗ることが期待できる。			材料の組み合わせで楽しい図案ができ、創造性や思考力を深めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	身近な物が扱われており、それらの名前や色の名前に親しんだりそれらを覚えたりすることができる。 絵本作家になったつもりで丁寧に仕上げたり、友だちが仕上げた絵本と見比べて楽しんだりすることができる。			全体的に同じレベルの作品が多い。		
	(2) 全体の分量	少しずつ塗り進めていったり、画材によっては重ね塗りしたりすることによって、繰り返し使用できる。			生活経験に関連づけて作品を作ることができる内容は豊富である。 版画のみを扱っており、図工科の他領域との字間配分が重権拙である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	どのページも大きな線画が中心で、ひらがなと一部カタカナ (ルビあり) の文章 (1～6行) が添えられている。			絵や図案について具体的に書かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			図案は細かく印刷されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	本編は文字も線画も黒色であるが、表紙・裏表紙は多色刷りである。			図案はバックの色と調和され見やすい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は、15ポイント活字が使用されている。行間は5mmである。			見出しは初号活字を使って見やすく、1号活字。5ポイントと変化がある。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙を使用している。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(H 2)			(S 54)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		C08	ポプラ社のペーパーランド8 おりがみえあそび		501	あそびのひろば5 おめんあそび	
発行者・著者		ポプラ社	寺門保夫		ポプラ社	うすい・しゅん	
判型・ページ数・価格		22.4×25.3cm	32ページ	1,200円	22.4×25cm	32ページ	1,200円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	知っている動物などを中心に簡単なおりがみでの作り方が絵で示されている。 絵を見ながら指導者と一緒に折るなどのなかでイメージをふくらませるとともに、手、指の使い方など巧緻性を育てることができる。			身近にある紙袋や空き箱等を使い、クレヨンや絵の具で色を塗る活動や色紙、布、葉っぱ等を切って貼る活動から個性豊かにいろいろなお面作りができ、作ったもので友達と楽しく遊ぶことから造形への興味を広げることができる。 関連教科(生活)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	B段階では自分でおりがみをおることは難しいので話をしながら一緒に作るようにする必要がある。 C段階でも1人では難しいように思われるので、1つずつのおり方を模倣させるなどの配慮は必要である。			教師が見本を示し、お面のおもしろさをつかませることやお面に自由に描画をする等の指導方法の工夫から興味をもたせることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ひとつひとつの物だけでなく、いくつかを組み合わせると一つの場面をつくりあげるなど、物に対するイメージをさらに広げることができる。			簡単な手に入る身近な材料を使用して、作りながら遊ぶことから興味・関心を引き出すことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	つくったおりがみを自由に組み合わせることで、創造性や思考力を育てることができる。			自分が作ったお面に、飾りたいものを考えるなど、いろいろと工夫して造形することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	簡単なものから少しずつ複雑なものへと配列されており、興味を高めながら主体的にがんばれるように指導しやすい。 おりがみに使う紙をいろいろと工夫して大きさなどいろいろな作品に発展できる。			友達とのかかわりやごっこ遊びに生かすことができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	色彩が豊かでひとつひとつが見やすくなっている。また、イメージを豊かにするための挿絵なども使われており、楽しく見ることができる。 説明文もわかりやすく表現されている。			材料や作り方、遊び方の説明が文章だけでなく、挿絵もありわかりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	できあがりが見やすくなるようにできあがったものを写真で示している。			一部、お面が写真で示されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	きれいに仕上げられている。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさ、9ポイントで書かれている。			それぞれの題字は2号活字で、本文は11ポイント活字で、作り方の説明文は8ポイントで書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙にもできあがったものが絵で示されており、内容がわかりやすい。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備考 (発行年)		(H2)			(S55)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		515	つくって遊ぼう! ちょっとの時間でできるかんたん おもしろ工作1・2・3年		B09	たのしい図画工作9 動くおもちゃ	
発行者・著者		メイツ出版	立花愛子 佐々木伸		国土社	羽場徳蔵	
判型・ページ数・価格		21.2×15cm	128ページ	1,200円	26.4×21.2cm	33ページ	1,800円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	「つくって遊ぶ・飾る・使う」をテーマに、空き容器や日用雑貨を材料にして、造形制作を楽しむことができる。 関連教科(生活)			身近にある材料で造形遊びを楽しみ、想像力を育むことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切であること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階			(B)・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	身近な材料を用いて少しの時間で作れ、楽しめるものが多いので、取り組みやすい。制作物の完成品を写真で、制作過程を順を追った文章説明とともに挿絵で示してある。			実際に動くおもちゃを作りながら造形への興味をもたせ、できた作品を使って遊ばせることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ものづくりを楽しむだけでなく、遊んだり、使ったりできる題材も多いので、意欲を喚起し、見通しをもたせやすい。			身近な材料をもとに実際に遊ぶものが作れることに興味をもたせ、身のまわりの事物に対する関心をもたせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	簡単な仕組みで動いたりするものが多いので、自分なりの工夫でほかに応用したり、より発展させることができる。			身近にあるものを工夫して組み合わせ、おもちゃを製作する過程を通して想像力や思考力を高めることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	それぞれの工作に遊び方や使い方の説明があり、とくに、8種類の作品には、より発展的な作品とその作り方も紹介されている。巻頭に、造形制作の道具と素材についての解説ページもある。			動くおもちゃを工夫して作る段階から、あそび方を意識してつくる段階へと発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	32種類の工作が取り上げられており、年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字にはルビが付けられている。			文章は簡潔で読みやすい。挿絵は多く示されわかりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	完成品は写真で紹介されており、各工程はイラストと説明文がついている。			カラー写真で例示してあり親しみやすい。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			カラーで印刷されていて鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	作り方の説明文は主に12ポイントで書かれている。行間は3mmである。			5号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	検定教科書と同じ仕様の厚紙を使用している。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備考 (発行年)		表題に「1・2・3年生」と明示されているので、配慮が必要である。					
		(H19)			(S56)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		008	6つの色		A02	あそびのひろば2 やさしいづくりのプレゼント	
発行者・著者		戸田デザイン 研究室	とだ こうしろう		ポプラ社	徳田徳志芸	
判型・ページ数・価格		21.0×18.3cm	43ページ	1,100円	22×25cm	31ページ	1,200円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	へびを主人公にしたお話し仕立てで、単純な形の美しさ、また三原色、混色でできる色や色彩のある世界の美しさを感じることができる。			誕生日などのお祝いの時に子どもたちが自分で作るプレゼントの作例が示されており、作ったことを日常生活の中に生かし、楽しむことができるような内容になっている。 関連教科（職業家庭）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(B)・C 段階			B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	形や色などに関心を持ち、クレヨン、パス等を使って、いろいろきれいな色で思いのままに表現できるように配慮する。			身近な材料で作られた作品が配列され、作ってみようという意欲や見通しを持たせることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	形や色から受ける感じに関心を持つことができるよう配慮する。			ペンダント、手紙、かべかけなどプレゼントとして適当な題材が取り上げられていて、親しみやすい。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	生活を楽しくするために、美しい形や色を工夫して表現させる。			材料と作り方、完成品が図示されていて、制作過程での見とおしや、思考力を育てることができる		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	美しい形や色を持つ物を見たり、使ったりする楽しさを知り、デザインに興味を持つことができる。			ごっこあそびのような内容にもなっているので、日常生活をふりかえったり、あそびに生かしたりすることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して、必要な時期に使用することができる。			プレゼントだけにこだわらずいろいろな表現活動へ発展させることができ、年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	見開き2ページの挿絵は形・色・余白が美しい。 文章は明快で、ページを繰るごとに話の展開がある。			文字はすべてひらがななので、C・D段階の児童生徒に適切である。 作品は興味を持てるよう楽しく描かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			図や写真が中心になっており、ページによっては絵や写真の技法、構成が異なっていて飽きないよう工夫されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	印刷が鮮明で美しい。			色刷りで鮮明である		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字はすべて4号活字で書かれている。			4号・6号活字のゴシック体で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は堅ろうである。			製本はしっかりしている。		
備 考 (発行年)		領域・教材を合わせた指導形態においても使用することができる。			造形表現活動をすすめる上で、作りたいという意欲づけや手順を理解する上で役立つ。		
		(H8)			(H8)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		T 0 5	エリックカールの絵本 (ぬりえ絵本) ごちゃまぜカメレオン		A 2 1	あそびの絵本 2 1 きりがみあそび	
発行者・著者		偕成社	エリック＝カール 八木田 宜子訳		岩崎書店	作 小宮山洋夫／早坂忠之 絵 八島和子	
判型・ページ数・価格		30×22cm	3 3 ページ	1,200円	24.6×21.4cm	2 7 ページ	1,300円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	「ごちゃまぜカメレオン」の絵本から色を抜いた線画になっており、自分で色を選んで塗り絵を楽しみながら、自分の絵本を作る本である。水彩絵の具の混色などを学ぶことができる。			色紙を材料に季節や行事に合わせて、楽しく造形活動をすることができる。つくった飾りを見て、楽しさを味わうことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階			C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	色を選んで塗り絵を進める、元の絵本を参考にしたり、本文中の色名を元に着色する、自分なりに配色を考えて塗り絵をする、など多様な使い方ができる。			色紙を折ったりはさみで切ったりして、手を十分に動かして飾りをつくることのできるよう配慮が大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	カメレオンが環境に応じて色を変えることや、動物園にいる動物が途上することによって、興味・関心をもちやすく、楽しみながら塗り絵をすることができる。			七夕・クリスマス・誕生日等を造形活動でさらに楽しいものにできるよう配慮する。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	元の絵本を参考にすることによって安心感をもつことができ、自主的に塗ることが期待できる。自分の思いのままに画材や色を選ぶことで、創造性や思考力がはぐくまれる			季節や行事に合わせて作りたい物の形や色、作り方などを工夫することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	色について興味を喚起する入門書として、水彩絵の具の扱いや混色について親しむことができる。さらに自分なりの混色を工夫することもできる。			季節や行事を意識したり、他の材料や用具での造形活動にも発展できる。		
	(2) 全体の分量	お話を楽しみながら色のイメージを膨らませ、丁寧に塗り絵を進めることにより、年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	どのページも線画が中心で、ひらがなと一部カタカナ(ルビなし)の文章(1～8行)が添えられている。色名は、太字になっている。			挿絵は温かい色調で楽しい雰囲気を伝える内容である。		
	(2) 図表、写真等の資料	最後に、水彩絵の具の混色などについての解説がある。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	本編は文字も線画も黒色であるが、見開き2ページ分と、表紙・裏表紙、途中の一部分(2ページ)は多色刷りである。			落ち着いた温かい色調である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は、15ポイント活字が使用されている。行間は5mmである。			図解の説明は5号活字であるが、作品名や本文は3号、4号活字である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mm厚紙を使用している。			製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発行年)					四季の行事に合わせて楽しめるように使用するとよい。		
		(H 3)			(H 8)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		B 1 4	たのしい図画工作14 こすりだし・すりだし		E 1 5	かがくのとも傑作集 かみで あそぼう きる・おる	
発行者・著者		国土社	羽場徳蔵		福音館書店	こすぎけいこ	
判型・ページ数・価格		27×21cm	3 2 ページ	1,800円	26×23cm	2 8 ページ	900円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	こすり出した形に意味付けを楽しんだり、意図的に作りたい形にしたりする活動やすりだしで模様、文字、絵等の「たくほん」を作る活動から創作の楽しさを深めることができる。 関連教科（生活）			平面の形である紙が、どんなものに変化するかに興味をもち、楽しみながらはさみを使って切ったり、追ったりして立体を作り、それを使って遊ぶことから造形の楽しさを知ることができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(B)・C・D 段階			(B)・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	発達段階を考慮し、教師と一緒に活動したり、一人で取り組んだりする等の工夫が必要である。			本の形を正確に写したり、指示されて通りにはさみで切込みを入れたり、折ったりする手の活動を体験できる。 発達の段階によって作り方の丁寧な指示が必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常的に知っている物の表面のでこぼこやざらざらしたり、つるつるしたりする感触を知ることから造形体験の興味・関心をもつことができる。			「これはいったい何だろう」「これがどのようになるのだろう」と形が変わっていくことに興味・関心をもち、期待しながら作っていくことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	身近にある材質の中からいろいろな肌触りのものやおもしろい形を探し出したり、こすりだしの材料や色彩を工夫する等いろいろな模様を創造していくことができる。			変化のイメージをもたせることから創作意欲を高め、平面の紙を立体的に作り変えることのおもしろさを発見していくことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	こすりだしやすりだしの模様紙を作ったり、それらを組み合わせた模様でデザイン画や絵に表したり、はり絵も楽しむことができる。			できあがったものを使って遊ぶ活動や指人形にしてお話やごっこ遊び等に発展できる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	説明文は、簡潔でわかりやすい。			楽しく工夫された表現になっており、作り方が順を追って細かく文章と挿絵で書かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	作り方や出来上がりの作品は、すべてカラー写真で示されている。			写真は使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	それぞれの題字は4号活字、本文は11ポイント活字、作品名は8ポイント活字で書かれている。			本文は3号活字、説明文は11ポイントと8ポイント活字で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		(H14)			(S62)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		522	改訂新版 かならず折れるおりがみ①		A01	ハートアートシリーズ 色のえほん	
発行者・著者		ひかりのくに	監修 小林一夫		視覚デザイン 研究所	早坂優子	
判型・ページ数・価格		21×19cm	88ページ	800円	20×21.2cm	95ページ	1,400円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な題材の折り紙をくわしく解説した内容で、制作の順序を追って見直しをもち、発想を形にする創作活動を楽しむことができる。 関連教科(生活)			レオ・レオーニの絵本を土台にした本である。丸い形の「あおくん」などの色たちが主人公の絵本で、さまざまな色たちが生き物のように描かれ、色の不思議を感じながら、色彩について学ぶことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適切であること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(B)・C・D 段階			(B)・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	折る順番を表示するとともに、折る手元は写真を活用して示している。また、山折り、谷折りなどを「山折りぼうや」などのナビゲーターを変えることで見直しをもたせている。			目で見て色の変化や組み合わせを楽しむ段階から、色の三原色や色相、明度、彩度を習得する段階まで幅広く使用できる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な題材を扱った折り紙で親しみやすさ、日々使う物や、のりもの、動物などを作るので意欲的に取り組める。			絵本には、微妙な色合いをもつたくさんの色たちが登場するので、色に対する興味・関心が喚起される。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	折り方の手順を追って形を作り上げていくため、考えながら見直しをもって制作できる。 巻末の絵のある台紙に貼ってイメージを膨らませることができる。			色の組み合わせや微妙な混ぜ具合でさまざまに変化する色たちは、自分も色を作ってみよう、塗ってみようという気持ちにさせる。色見本にも使える。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	できあがった作品を使って友達と遊んだり、季節の掲示物として飾ったり生活の中に生かすことができる。 手指の巧緻性を養うこともできる。			色に関する基本的な知識を習得するとともに、自分の身のまわりに使われているさまざまな色の種類やその色はもつイメージなどを考えることにつなげられる。		
	(2) 全体の分量	20の基本的な折り紙の折り方と、その遊び方や飾り方などが88ページに表されている。			色彩に関する入門書的な使い方だけではなく、様々な発展的な使用を企画することで年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字にはすべてルビがある。 全ページカラー刷りで、制作過程は一つ一つ絵で表されている。			漢字にはルビがない。		
	(2) 図表、写真等の資料	実物や完成品、悪露方の難しいところ、遊び方などの写真がある。			写真の使用はない。各章に「終わりに」といった形式で記述された解説のページには色相環や色立体などが資料として掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見字は主に11ポイント活字が使われている。 行間はほぼ3mmである。			本文の部分は20ポイントで書かれ、各章の解説文は9ポイントで書かれている。行間は本文が9mm、解説文が3mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	検定教科書と同じ仕様の厚紙を表紙に使用している。			表紙は検定教科書使用と同等の厚紙を使用している。		
備考 (発行年)		(H9)			(H13)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		001	はじめてのこうさくあそび	B16	たのしい図画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵	
発行者・著者		のら書店	ノニノコ	国土社	羽場徳蔵	
判型・ページ数・価格		21.5×19.5cm	62ページ	1,500円	27×20.8cm	32ページ 1,068円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近な素材や道具を使用して、物を作る喜びや楽しさを体験することができる。		目的や用途に合わせて、色や形などの組み合わせを工夫して、作ったり、飾ったりすることができる		
		関連教科 (生活)		関連教科 (生活)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・(D) 段階		C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	手順がわかりやすく示されているので実際に制作する過程で、見通しを持たせることができる。		細かい作品が多いので、意味を理解させ、見通しを持って作業をさせることが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	生活に使えるおもちゃや飾り等、いろいろな作品や制作方法が掲載されており、興味・関心を持たせることができる。		生活経験の中で知っている動物や見たことがある事物があつて関心を持たせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	完成品や作り方の手順が絵と文で示されており、自分もやってみようという意欲を持たせることができる。		全体的に創造性や思考力が要求される面が多い。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	作品を作つて友達と遊ぶ活動に発展させたり、いくつかの造形活動を組み合わせて壁画を飾るなどの活動にも発展させることができる。		静的な作品、動的な作品といろいろあつて、系統性、発展性を持たせている。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		量的に多彩であるので年間を通して使用できる。図工科の他の領域との時間配分に配慮が大切である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字はすべてひらがなで、作り方やできあがりの作品が写真と文で示されている。		説明文は少なく、図や写真が大きく掲載されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	完成品はすべてカラー写真で示されている。		写真は大きく示されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	カラー写真が各見開き毎にあり、鮮明である。		実物の写真が示され、完成後のようすがよくわかるとともにバックとの調和もとれている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	説明は5号、6号活字が使用されている。		説明文が少ない。 6号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備考 (発行年)				絵本全体が初歩的で、かつ利用できる作品が多い。		
		(H17)		(S58)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		504	レオ・レオニの絵本 じぶんだけのいろ		001	やさしくおれる たのしいおりがみ	
発行者・著者		好学社	レオ＝レオニ 訳：谷川俊太郎		東京書店	千野利雄	
判型・ページ数・価格		19.7×21.5cm	28ページ	1,068円	21.5×15.3cm	159ページ	1,300円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	自分の知っている動物の色を思いだし、その色名が言え、カメレオンの不思議な生態から、色の変化によって同じ形のものからうける感じの違いを知り、その違いを生かした表現ができる。		本を見て、折り紙のいろいろな折り方を学び、手指先の操作力や想像力、造形力を育てていくことができる。 順次性や図表の読み方等が学習できる。			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	カメレオンの色の変化が美しい色で表現されているので、好きな色の話をしたり、色の名称やその違いを説明することが大切である。		折り紙の折り方の手順が、図を見てわかるようになっている。 完成図も描かれているので見とおしを持たせやすい。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身の回りにあるもので色の変化するものなどに、興味・関心をもたせることができる。		昔から伝わってきた様々な折り紙を作例が示されているので興味をもって見るができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	色の変化に興味をもつことから、表現していく時に、いろいろな色を組み合わせた、違いを生かしていくことができる		本を見て実際に折ることにより、計画性や思考力、想像力などを養うことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	カメレオンの生態について、実物を図鑑で見たり、動物園へ行ったりして、対比してみたり、知識を深めることができる。		折り紙だけでなく、折り紙を使った工作などの製作に発展できる。			
	(2) 全体の分量	絵画やデザインの表現をする時、導入として使え、絵本としても楽しめるので、繰り返し使用できる。		教室のかざりや行事などに使えるものも配され、年間を通して必要な時に選択して使用することができる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文章は平仮名で簡明な表現で分かりやすく、作品独特の美しい色調と明快な形の絵が描かれている。		折った時の状態はわかりやすいところもあるが、複雑な折り方だと図や矢印だけ見てもわからないものもあるので指導上留意が必要である。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		写真は使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	色調、絵ともに簡潔である。		二色刷りは折り方を示すのに役立っている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は4号活字を使用している。		5号程度のゴシックで字体は見やすい。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は紙質が良い。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		用紙は丈夫である。表紙は堅ろうである。			
備考 (発行年)				(S58)	折り紙は指導者が直接教えていくのが効果的であり、教授と並用して使用することが望ましい。 特定の材料なので指導上留意する。 (S61)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		C05	たのしい工作教室 ダンボールのたのしい 工作教室		C08	たのしい工作教室	
発行者・著者		さ・え・ら書房	石井正子		さ・え・ら書房	奥田 紘	
判型・ページ数・価格		26.5×18.8cm	47ページ	1,214円	26.3×18.8cm	48ページ	1,262
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	ダンボール素材の可能性に関心をもたせたり、用具を工夫して切る、貼る、組み立てる等の活動を楽しませたりすることができる。			枯れ木や木片、割り箸等を主材料に、形を組み合わせて作品を作る学習を通して道具に適切な使い方や造形の楽しさを知ることができる。 関連教科（理科、職業家庭）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	ダンボール素材の可能性に着目しながら、着る、貼る、組み立てる等の活動をさせるなかで工夫させていくことができる。			道具使用の際には、事前に楽しい使い方を指導し、安全に扱えるようにすることが必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	実際に使って遊んだり生活に役立たせることで興味・関心を高めることができる。			生活に使える物やおもちゃ、楽器等、様々な作品が掲載されており興味・関心を広げることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	一つの素材から様々な作品を作ることにより、素材の持ち方を多方面に捉え制作する力を育てることができる。			説明図がわかりやすく見ながら自分で作業を進める経験を通して自主性を養うことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	素材そのものを楽しみながら作る段階から、計画的に作る段階へと発展させることができる。			作品を使って、動かして遊ぶ・浮かべて遊ぶなど、様々な遊びを工夫し一緒に遊ぶことから友達との関係を広げることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文章は簡潔である。 挿絵はカラーで示されており親しみやすい。			完成品や作り方はイラストと文でわかりやすく示されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	カラー写真で例示してあり親しみやすい。			完成品は写真で示されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	白黒写真と淡いオレンジ色等の挿絵が鮮明に印刷されている。			鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	3号活字が使用されている。			見出しは2号活字で、本文は8ポイントで書かれている。 説明文は7ポイントで書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)		領域・教科を合わせた指導形態においても使用することができる。					
		(S54)			(S63)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		C03	ペーパーランド3 とびだすカード	503	みみずく ビギナーシリーズ 水彩初級レッスン	
発行者・著者		ポプラ社	たしろこうじ	視覚デザイン 研究所	視覚デザイン研究所 編集室	
判型・ページ数・価格		22.5×25cm	32ページ	1,200円	26.0×18.4cm	107ページ
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	紙やはさみ、定規等の身近な材料や用具を使用して立体感のある動物のカードを作る学習を通して造形の楽しさを知ることができる。			技法や作例が絵や写真によって示され、水彩画の技法についてわかりやすく学ぶことができ、絵を描く楽しさを味わうことができる。	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	見本を広げて見せたり、設計図を切る部分を色分けしてとらえやすくするなど工夫が必要である。			描く活動の中で基本的な技法について説明することができる。 絵や写真が多いので制作過程を理解しやすく、見通しを持って制作を進めることができる。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	折りたたんだ紙を広げると新しい形が生まれるという経験から興味・関心をもたせることができる。			質問応答形式で説明しており、親しみやすい。 多様な作例が用意しており、興味・関心を持つことができる。	
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	どうしたら上手に立体が作れるのか等制作過程を工夫することから創造性を伸ばすことができる。			透明水彩、不透明水彩の違いなどの基本を知って、いろいろな題材を自ら描こうとする自主性を高めることができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	友達の誕生カードとして使う等、生活の中に生かすことができる。			付録として、応用的な技法をした等を紹介しているので、それらも活用した作品作りへと発展させることができる。	
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。			年間を通して使用することができる。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	切る部分と折る部分、折り曲げてできる形が表示されており、わかりやすい。			説明は絵が中心であり、写真も多い。	
	(2) 図表、写真等の資料	写真はパステルカラーで明るい。			作品や工程はほとんどカラー写真で示されている。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	柔らかい色調で調和がとれている。			鮮明で見やすい。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは34ポイント、本文は4号活字で書かれている。 説明文は8ポイントで書かれている。			見出しは1号活字、3号活字で、説明文は6号活字で書かれている。	
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は堅ろうである。			製本はしっかりしている。	
備考 (発行年)			(S60)		(H8)	

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		504	みみずく くらふとシリーズ 陶芸初級レッスン	511	日本の色彩 22の色	
発行者・著者		視覚デザイン 研究所	島田文雄・佐伯守美 豊福 誠 共著	戸田デザイン 研究室	作・絵 とだこうしろう	
判型・ページ数・価格		26.0×18.4cm	116ページ	1,800円	21×18.3cm	47ページ 1,100円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	焼き物のよさや工程を知り、実際の造形表現に生かすことができる。		日本の伝統の色とその名前を知ること で、色彩の美しさを知り、関心を深め、表現活動に生かすことができる。 関連教科 (国語、生活)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	実際に造形活動の中で、工程の写真などを使いながら活動をまとめたり、技法や手順を確認したりするなど活用ができる。		左ページに色の名前とその名前がついた由来が大きい書かれ、右ページはその色をベースに元になった物が簡潔な黒線で描かれている。その繰り返しで構成されていて見通しがもちやすい。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な道具や飾り物を自分でも作れることに気づき、興味を持つことができる。		生活の中でよく見る色に美しい名前があることを知り、身近なものとの結びつきに気付くことで、色に興味をもつことができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	実際に土に触れ、創意工夫して作品を制作することで、創造性を高めることができる。		言葉から色を想像したり、色から言葉を考えたりして思考力を養うことができる。 自分で色を作ったり、色名を調べたりすることにも発展できる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	たまづくり、ひもづくり等の基本を踏まえて、作品ができるように編成されている。		日本の伝統色の名前を知ること、日本文化にも、興味をもつことができる。 色を楽しむことで、生活を豊かにすることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		色名は22色で、47ページである。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	手描きの図で説明がしてあり、図と対応して説明文がついている。		小1の漢字が1ページに数個あり、後は全てひらがなである。		
	(2) 図表、写真等の資料	作品や工程はほとんどカラー写真で示されている		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明で見やすい。		多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは1号、3号活字で、説明文は5号活字で書かれている。		文字は色の名前は60ポイント、説明文は16ポイント活字が使われている。 行間は5mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。		用紙は厚手の紙を使用している。 表紙は2mmの厚紙を使用している。		
備考 (発行年)						
		(H8)		(H23)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		507	小学館あーとぶっく ①ゴッホの絵本 うずまきぐるぐる		G09	福音館の科学シリーズ あそびのレシピ	
発行者・著者		小学館	結城昌子		福音館書店	鈴木洋子 作・絵 柴原のりこ 写真	
判型・ページ数・価格		26.5×22cm	32ページ	1,440円	26×24cm	72ページ	1,600円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	ゴッホの11枚の絵画の解説を読みながら、鑑賞することで、作品のよさや美しさを感じ取り味わうとともに、ゴッホの心情や表現の工夫、生き方までを知ることがなる。 関連教科（国語）			石や木、缶など身の周りにあるものを題材にして、ものづくりの楽しみを味わうとともに、完成後は、人形劇や合奏、ゲームとしてみんなで楽しむことができる。 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階			C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	絵の中のポイントとなる表現や色彩を、平易な文章とキーワードとなる『ぐるぐる』といった擬態語の繰り返しの表現で説明しているのでわかりやすく、名画に親しみをもつことができる。手書き文字を使用し、キーワードは色を変えて強調されている。			完成品が明示されていること、また、全制作工程が説明文とイラストで表現されていることが視覚的に分かりやすく、見通しをもつことができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ゴッホの作品のよさに気付くことで他の美術作品に関心をもつことができ、余暇活動につながられる。			身近な材料を使って、生活に役立つものや遊んで楽しめるものを作ることができるので、身のまわりの事物に対する関心を喚起できる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	絵を見て感じたことを言葉で表現したり、人の感じ方を聞いたりすることができる。			基本的な作り方をもとに、自分のオリジナリティあふれる作品を作るためのヒントも書かれており、好奇心が刺激される。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	美術作品に親しむ態度を養うことができ、生活の中で生かしていくことができる。 絵を描く時の表現の工夫にもつながる。			27種類の多種多様な題材が取り上げられている。各題材には、より発展的な内容も紹介されている。巻末に道具や材料についての解説ページもあり、ものづくりの基礎知識を習得できる。		
	(2) 全体の分量	11作品の解説30ページと生涯の解説文2ページで32ページの分量である。			季節を問わず取り組めるものがほとんどなので、年間を通して、使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字には全てルビが付けられている。基本は作品1ページに解説1ページであるが、2作品は見開き両ページで大きく掲載されている。			漢字にはルビが付けられている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。			完成品が写真で紹介されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。			多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は主に20から24ポイント活字が使われている。 行間はほぼ7mmである。			手順の説明文は9ポイントで書かれている。行間は2mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚手の紙を使用している。 表紙は3mmの厚紙を使用している。			表紙は2mmの厚紙を使用している。		
備考 (発行年)		(H5)			(H16)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		681	リサイクル工作であそぼう！ 手づくりおもちゃ200 1 うごかす		501	はじめての絵手紙教室	
発行者・著者		ポプラ社	作 岡本眞理 編集 後藤正夫等		マール社	花城祐子	
判型・ページ数・価格		26×21cm	47ページ	2,850円	25.6×18.5cm	79ページ	980円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	身近にある材料や用具などの扱い方を知り、造形したり、使ってみることで、関心を高め、表現の能力を養う。 関連教科(理科)			心に響く絵や言葉で自分の思いを表現し、創作することの楽しさを知ることにより、絵手紙の効果を学ぶことができる。 関連教科(生活、国語)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・(D) 段階			(C)・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	材料が身近にある様々な素材を使用していたり、つくったおもちゃが動いたり、音が出たりするなど、五感に働きかける工作が記載されている。			絵と文字の組み合わせ、筆の使い方等が写真で示されており、見通しを持って制作をさせることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	身近な材料を加工することで、本来の用途とは違った働きをするので、材料の形態や用途の変化にもおもしろさを感じながら工作ができる。			身近な題材を絵に表し、さらに手紙文をつける組み合わせに興味関心を持たせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	おもちゃの作り方が記載されているとともに、遊び方やおもちゃの特徴も記載されているので、完成品を想像しながら作ることができる。			完成作品や制作手順が写真と文で示されており、自分も制作してみようという意欲を持たせることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	おもちゃの仕掛けを組み合わせたり、装飾や材料をアレンジするなど、自分なりの工夫を施した工作へとつなげていける。			作った作品を送って交流する等、生活の中に生かすことができる。 また、他の絵画制作に発展できる。		
	(2) 全体の分量	30の工作が紹介されていて、児童生徒の実態に応じて活用できる適当な分量になっている。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	おもちゃの作り方や、完成したおもちゃの説明、遊びなどがイラストも使用しながら書かれている。			文章は簡潔に書かれている。 漢字にはふりがながうたれていないので指導が必要である。		
	(2) 図表、写真等の資料	おもちゃの写真が掲載されている。			カラー写真で作品や制作過程が示されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	背景色はすべて白で、文章は黒で書かれている。おもちゃは写真やイラストで掲載されている。			すべてカラー写真で、鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは11ポイント程度で、行間はほぼ一定。一部注意書きなどは小さく細字で書いてある。			題字は2号活字、本文は5号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は2mm程度の厚紙を使用。			製本はしっかりしている。		
備 考 (発行年)		(H16)			(H10)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		003	うつくしい絵		N01	Do! 図鑑シリーズ 工作図鑑	
発行者・著者		偕成社	かこさとし		福音館書店	木内 勝	
判型・ページ数・価格		22.7×25.0cm	32ページ	1,400円	19×13cm	384ページ	1,600円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	分かりやすい説明文によって自然の風景や、世界の代表的な画家の作品を鑑賞することができる。		身近にあるさまざまな素材を使って、作って遊ぶことの楽しさや、工夫したり創造することのおもしろさを感じることができる。			
		関連教科 (社会)		関連教科 (生活、理科、職業家庭)			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階		D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	作品鑑賞では「うつくしいえ」とは何かを分かりやすく説明することが必要である。		本を見て理解するだけではなく、実際に手を動かして制作する中で、工夫したり創造を広げていくことが大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	有名な作品をとりあげているので、これまで目にしたことのある作品により強い興味・関心をもつことができる。		はさみ・カッターナイフ等の身近な道具から、のこぎり・金づちやペンチ等の工具までを使う経験ができ、技能を段階的に習得できる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	他の美術作品にふれた時に、その作品のどこが美しいのか、自分でよく見て考えることができる。		制作で順を本文から見て取り、理解して実際に制作するまで体験できる。難しいことがあっても努力して制作しようという気持ちが育つ。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	画家や作品の名前を覚え、自分の好きな画家の作品展を見に行く態度を育てることができる。		使う道具ごとに編集されているので、系統だてて使用しやすい。障害や発達の状況を考慮して、題材を配列することもできる。			
	(2) 全体の分量	導入段階で繰り返し使用できる。		題材が多いので、年間を通して題材を選択しながら使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	分かりやすく、ていねいな文章が平仮名で表記されている。		具体的な図解は中心であり、図解と対応して漢字かな交じり文での説明がついている。漢字にはふりがながついている。			
	(2) 図表、写真等の資料	1枚の絵(写真)の全体と部分の拡大、同じ絵の繰り返しなどが、効果的である。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	美術作品の印刷なので色彩が非常に鮮明である。		2色刷りであるが、単純で分かりやすい。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は3号活字で字間、行間もゆつたりとあり読みやすい。		活字は8ポイント以下が多くかなり小さい。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚手の紙を使用している。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		用紙は厚手の紙を使用している。製本はやや弱い。			
備考 (発行年)		「うつくしいえ」と「うつくしいこころ」の結びつきが強調されていて作品鑑賞に使用するのに適している。					
		(S56)			(H8)		

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		511	小学館あーとぶっく ひらめき美術館 1	514	みみずくピギナーシリーズ 鉛筆画初級レッスン		
発行者・著者		小学館	結城昌子	視覚デザイン 研究所	内田広由紀 作 早坂優子 編集		
判型・ページ数・価格		21.6×21.6cm	32ページ	1,750円	25.5×18cm	142ページ	1,800円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	世界の有名な美術作品を絵本を読むように楽しく鑑賞することを通して絵画への興味・関心を育むことができる。		技法や作例が絵や写真によって示され、鉛筆デッサンの技法についてわかりやすく学ぶことができ、表現の幅を広げることができる。			
		関連教科 (社会)					
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階		D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	本を見せながら作品を持っている美しさをわかりやすい言葉で説明することが必要である。		鉛筆や紙の種類から細かく説明されており、また描く過程や考え方を図で示す部分もあり、わかりやすく解説されている。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	有名な作品を取り上げており、これまでも絵を見た経験等から興味・関心を高めることができる。		イラスト・絵画制作の基礎として、デッサンを知ることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	感想を発表し合う学習等から思考力を養うことができる。		鉛筆の使い方や、質感の描き分けなど、鉛筆画の基本を知ること、さらに描いてみたいという気持ちになりやすい。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	鑑賞から創作活動に発展させることができる。		本を見てから、又は本を見ながら、実際の鉛筆画につなげることができる。			
	(2) 全体の分量	鑑賞の導入等に合わせて繰り返し使用できる。		鉛筆画の基本から、様々な種類のモチーフの描き方について説明されている。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	漢字には全てふり仮名がうってある。		鉛筆画の手本がメインで描かれ、それについての説明文が書かれている。漢字にルビはない。			
	(2) 図表、写真等の資料	作品の写真は1ページ全部を使って掲載されており、鑑賞しやすい。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		白黒印刷である。鉛筆画の過程や、形の取り方の説明などが、大きく描かれている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは35ポイント、本文は4号活字で書かれている。説明文は7号活字で書かれている。		主な文章が12ポイント程度の文字で書かれている。行間3mmである。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		表紙は1mm程度の厚紙を使用しており、柔らかい。			
備考 (発行年)							
		(H8)				(H10)	

主要教科 [図画工作・美術]

図書コード・書名		515	みみずくビギナーシリーズ 色えんぴつな気分	
発行者・著者		視覚デザイン 研究所	早坂優子 作	
判型・ページ数・価格		20×21cm	93ページ	1,400円
採択基準	基本観点			
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	技法や作例が絵や写真によって示され、色鉛筆画の技法についてわかりやすく学ぶことができ、表現の幅を広げることができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	色鉛筆のメーカーや技法についての説明があり、また描く過程が載っており、描き方がわかりやすく解説されている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	イラスト・絵画制作の基礎として、鉛筆画を知ることができる。カラフルなページが興味を引く。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	優しく鮮やかな色で印刷されており、また色鉛筆という手軽な画材を使用しているため、自ら描いてみたいという気持ちになりやすい。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	本を見てから、又は本を見ながら、実際の鉛筆画につなげることができる。		
	(2) 全体の分量	色鉛筆画の基本から、様々な技法やモチーフの描き方について説明されている。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	色鉛筆イラストの手本がメインで描かれ、それについての説明文が書かれている。漢字にルビはない。		
	(2) 図表、写真等の資料	描いているところの写真が使用されているページがある。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。イラストを描く過程や、手本などが、大きく描かれている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	主な文章が12ポイント程度の文字で書かれている。行間4mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は1mm程度の厚紙を使用しており、柔らかい。		
備考 (発行年)		(H10)		